



角形鋼管梁



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2022

S WOOD BEAM MORE

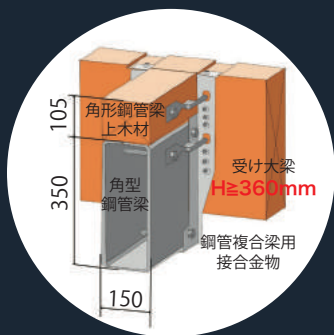
木材と角形鋼管を組み合わせた、非住宅向けハイブリッド構造梁です。従来の木梁よりも小さな梁せいで済みます。ナイス株式会社と日鉄建材株式会社の共同開発商品です。

梁せいを抑えて大空間

角形鋼管梁の上に木材を配置し、角形鋼管梁で鉛直力を負担すると共に、上部の木材が水平構面を構成し水平力を負担する構造です。

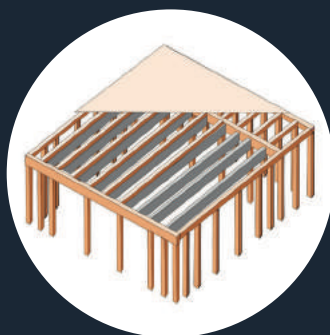
構造や接合金物を簡略化することで複雑な木材プレカットを不要とし、施工性にも配慮した商品です。

ハウスプラス確認検査株式会社にて「鋼管複合梁用接合金物」の評価書を取得しています。



標準仕様

床 用：スパン 8,190mm迄可能
小屋梁用：スパン 10,010mm迄可能
受け大梁：105mm以上×360mm以上



特徴と使い方

他の工法（在来工法、金物工法）との併用が可能ですので、食堂や集会室等、大スパンが必要な箇所にのみ用いることができますので、経済設計が可能です。混構造になることもありません。



注意事項

小梁として使うことを前提として開発しています。耐力壁の直下に用いることはできませんのでご注意ください。また、発注前に納期を必ずご確認ください。



角形鋼管梁

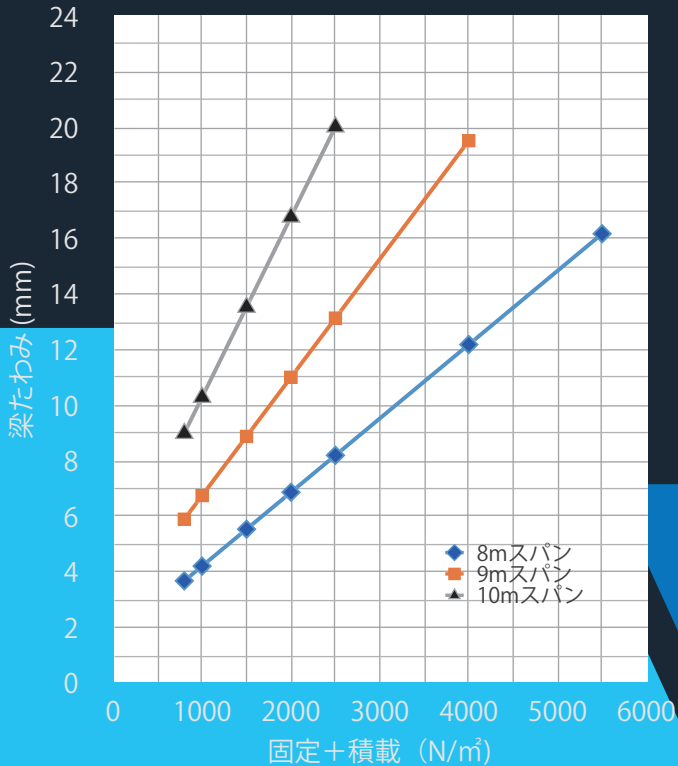
B08

- 8 m超のスパンに対応
- 木梁より梁せいが小さい
- 木造として対応可能（混構造にならない）
- 長期たわみに強い
- 簡単施工

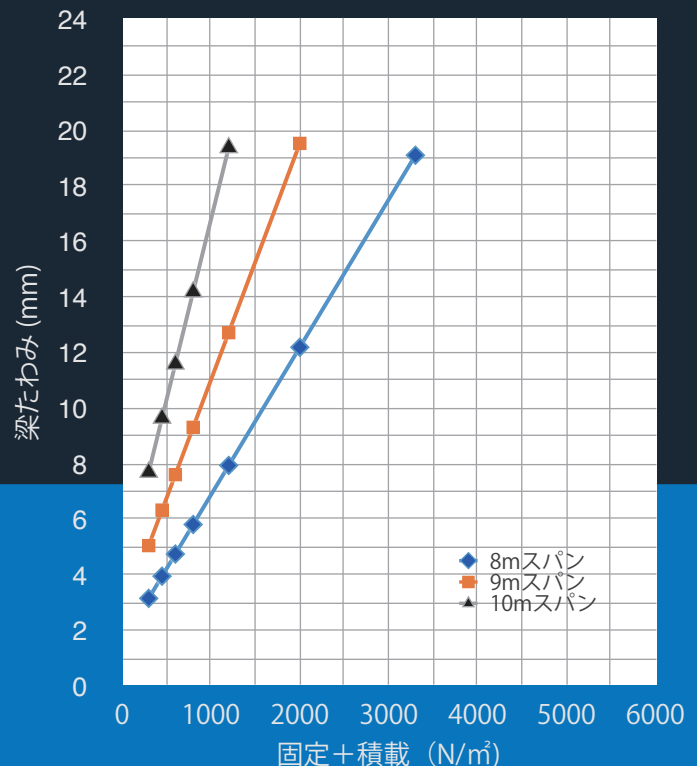
*小梁としての使用が前提ですので、耐力壁の直下には使用できません。
*発注前には、納期を必ずご確認ください。

■ 適用範囲（適用スパンとたわみ）

配置 910ピッチ（床梁想定）



配置 1820ピッチ（小屋梁想定）



■ 接合金物の長期許容せん断力 (Qa)

- 仕様1 受梁の樹種 オウシュウアカマツ集成材 (E105-F300以上)・・・24.4 kN
仕様2 受梁の樹種 スギ集成材 (E 65-F255以上)・・・18.8 kN

■ 採用可能な建築物および構造計算ルート

構造種別	木造
構造形式	軸組工法
使用環境	使用環境Ⅲ
用途	専用住宅（一戸建て住宅、共同住宅、長屋住宅） 併用住宅（店舗、事務所、倉庫、工房、車庫等） 非住宅（店舗、事務所、車庫、倉庫、学校等文教施設、福祉施設、集会場等）
適用範囲	構造計算ルート
	建築基準法施工令第3条第3節による仕様規定、壁量計算 ルート1、ルート2または建築基準法施工令第46条2項ルート
	積雪荷重
	一般地域（垂直積雪量1.0m未満）・・・20 N/cm/m2 多雪地域（垂直積雪量3.0m未満）・・・30 N/cm/m2
	積載荷重
	建築基準法施工令第85条による（その他実況に応じ対応）
階数	指定なし
延べ面積	指定なし
最高軒高	指定なし
最高高さ	指定なし

- ・当該接合は、床を支える小梁の端部または小屋組を支える小梁の端部に用いること。
- ・当該接合に下向きのせん断力以外の応力が生じる場合、それらの複合応力が生じる場合または短期荷重が生じる場合は安全性を確認すること。

■ 評価書（ハウスプラス確認検査株式会社）

